

洋画

応募点数	78点	招待作品	49点
入賞点数	7点	展示点数	121点
入選点数	65点	移は移動展出品作品	

(総評)

応募総数78点、出品者数71名はここ数年の傾向を引きつぐかたちとなりました。しかし、今年度大きな変化として特筆すべき点は、19名の初出品があったことです。いずれも、絵をはじめて間がないというのではなく、十分な力量と絵に対する確かな姿勢が伺える作家が多く、展覧会を一層盛り上げてくれました。更なる研鑽を積み来年度以降の出品を楽しみにしています。

受賞作については、質の高い作品群が会場を引き締め、目を楽しませてくれます。

また、賞の数に限りがあり受賞は見送られたものの、賞に準ずる奨励作が多くあったことも付記しておきます。

あわせて、水彩画や版画の出品も増えてきています。今年度は版画作品を同一壁面に展示してみました。

第49回県展洋画部門、わくわくしながら審査が進行できたと感じるのは私だけではないと思います。中味の濃い展覧会になりました。

どうぞごゆっくりご鑑賞ください。

(文責 若林 俊樹)

知事賞 移

むくろ
骸

ししど
穴戸

じゅん
純 (出雲市)

2年前にも強烈なインパクトを受けた作家の作品です。その時に続いて最高賞の受賞となりました。

古木の切り株に対して、畏敬の念を持って表現されたと思われます。繊細な描写力と白黒の構成力、そして微妙な表現の変化に豊かな感性が窺えます。若い作家の作と思われますが、今後一層の飛躍を期待したいと思います。(文責 鳥屋尾 敬)

金賞 移

らかん
羅漢 I

おかだとしゆき
岡田敏幸 (出雲市)

受賞おめでとうございます。

統一された色調の中によるトーンの美しさが、画面に魅力を感じます。各々の像の配置も画面に安定感を与えています。それらの要素が組み合わさり、羅漢像の特質が造形化された心地良さを画面から感じます。今後は、画面のポイントとなるような部分を意識されるとさらに世界が広がるようにも思います。(文責 阿式 康央)

銀 賞 ④

もり き おく
森の記憶Ⅰ

かげ やま まさ と
影山正人 (出雲市)

画題を明かさずに行われる県展審査の場合は、概念にとらわれずに実にストレートに画面上の色と構成が目に入ってくる。

この作品では、落ち着いた調子ながら華やかさも失わない青と茶褐色の色面分割に魅かれて、文句なしの受章が決まった。この後画題を拝見すると「森の記憶」とあり、色面の形が樹木のものか影のものかとさらに画面に引き込まれる。落葉の配置や強弱に工夫されより完成度を高めていただきたい。(文責 北本 雅己)

銀 賞 ④

めぐ と き
巡る刻

きの した ゆき こ
木下幸子 (松江市)

主体を画面一杯に描き、訴求力のある作品に仕上がっています。絵の具の扱いにも、削る・剥ぐなど様々に工夫されており、それが「刻」を感じさせ、朽ちた樹の魅力をうまく引き出しています。欲を言えば画面の下半分の表現がより豊かになっていればと惜しまれます。(文責 杉谷 俊一)

銅 賞 ④

スウイングⅠ

やま もと しず よ
山本静代 (安来市)

自由な発想で描きたいものを、自分らしい方法で仕上げられた作品である。鍵盤や蝶々がうまく配置され、黒い線描きのサキソホーンがアクセントとなり画面を引き締めている。色彩のハーモニーが美しく、音楽が聞こえてくるようである。

(文責 杉原 孝芳)

銅 賞 ④

おんな
アトリエの女たち

いけ じり みやこ
池尻都 (松江市)

裸婦とコスチュームの女性を、ピラミッド型にうまく構成してあります。二人のポーズも変化しておもしろいと思います。

ただ色の定着が今一步で、雰囲気はありますが、少しふあふあして、落ち着きがないのが惜しいのです。(文責 金本 裕行)

銅 賞 ④

あき うた
秋の詩Ⅲ

た のう ちえみ
多納千恵美 (出雲市)

絵の具箱のすべての絵の具を使ったような、その色彩の美しい乱舞に、思わず引きこまれてしまう。色も形も天真爛漫に見えるが、それは作者の意図なのか、意図の外なのか、つい知りたくなる。

空と雲の単純さと紅葉の樹々の細やかさとの対比も効果的である。

(文責 桑本 京子)

入 選

	題 名	氏 名	備 考
	ある夏の日	佐 藤 さなえ (出雲市)	
⑩	羅漢Ⅱ	岡 田 敏 幸 (出雲市)	
	津田竜	内 田 正 史 (松江市)	
	秋のテトラポットのある風景Ⅱ	平 木 千 秋 (海士町)	
	出雲路Ⅰ (松江)	古 浦 登美子 (安来市)	
	白濁公園	高 橋 和 也 (松江市)	
	ドック-V	吉 岡 太 佑 (松江市)	
	田園の有る風景	高 橋 義 男 (大田市)	
	ヴェネチアの旅	正 國 享 子 (松江市)	
	神宮池の波紋	野 上 明 博 (松江市)	
	多摩平の森	赤 木 和 子 (安来市)	
	こま犬	永 原 陽 子 (松江市)	
	月	日 野 睦 (出雲市)	
	壊れそうなイス	福 原 幸 恵 (益田市)	
	佇む三峰	山 根 立 成 (益田市)	
	正遷座祭	長 岡 道 久 (出雲市)	
	卓上の静物	市 川 卓 也 (安来市)	
	みんなであそぼうよ	古志野 亮 太 (安来市)	
	牡丹	石 飛 榮 子 (松江市)	
⑩	青い像	森 木 克 則 (松江市)	
	爛漫	周 藤 紀 恵 (安来市)	
⑩	雪舟の庭	畑 志 壽子 (益田市)	
	山萌ゆる	大 石 正 雄 (益田市)	
	2016心象	藤 井 萬葉子 (松江市)	
⑩	破壊	宅 和 令 子 (松江市)	
	ウミネコの楽園	間 庭 喜美江 (松江市)	
⑩	庭の紫陽花	大 道 愛由美 (浜田市)	
	収穫する風景	帯 刀 久 芳 (江津市)	
	バラ園	中 島 夏 子 (江津市)	
	収穫	坂 根 英 子 (川本町)	
	ひまわり	田 中 睦 次 (江津市)	
	しらゆり	砂 田 津多江 (邑南町)	
	漁港	高 野 美知子 (大田市)	
	野菜、果物大集合	原 田 清 栄 (江津市)	
	絆	山 中 茂 明 (浜田市)	
⑩	水晶橋	能 美 睦 (江津市)	
⑩	人物 (憩い)	山 崎 徹 之 (江津市)	
	凌霄花	藪 田 康 子 (浜田市)	
	江の川	山 崎 孝 利 (江津市)	
	組木の華	非 々 玲 子 (川本町)	
⑩	やつで	窪 田 加津子 (江津市)	

題名	氏名	備考
斐伊川 夕景	小 畑 敬 子 (雲南市)	
茂美	來 海 豊 (松江市)	
憩う (バルセロナ・グエル公園にて)	仲 田 嘉 文 (安来市)	
ストーブのある部屋	伊 藤 若 美 (出雲市)	
岩礁	山 本 敏 夫 (松江市)	
⑩ ANJI 暗示 ANJI	重 岡 成 美 (出雲市)	
⑩ 集落Ⅱ	鎌 田 和 人 (出雲市)	
花のかたち	三 代 典 子 (出雲市)	
紅葉	金 築 克 郎 (出雲市)	
緑の中の花	陶 山 本 子 (雲南市)	
ハーモニー	安 食 百合子 (出雲市)	
神々がお立ちになる頃	石 川 修 夫 (出雲市)	
秋の日差し	八 尾 洋 一 (鳥取県)	
月の輪祭り	伏 谷 和 寿 (安来市)	
枕木山の不動明王	月 坂 邇 (松江市)	
冷たい川の朝	望 月 玲 実 (松江市)	
お社	谷 口 良 太 (出雲市)	
⑩ YOU DID IT TO ME	金 谷 実 (益田市)	
足の裏の神様	嘉 本 光 留 (出雲市)	
色	西 村 仁 伸 (松江市)	
屋根からの眺め	三田 康晶 (Ys.Mita) (邑南町)	
帰り道	平 井 伸 一 (松江市)	
立久恵峡	園 山 祥 之 (出雲市)	
一隅	白 根 健 (安来市)	

招 待

題名	氏名	備考
人形の室	阿 式 康 央 (松江市)	
琴引山晩秋	石 橋 博 (出雲市)	
無花果	伊 藤 孟 (出雲市)	
よみがえる	井 上 春 雄 (松江市)	
メッセージ	岩 崎 久美子 (安来市)	
グレーゾーン	岩 田 明 美 (松江市)	
或る日の対話	岩 田 賀代子 (安来市)	
象と飼育員	岩 田 悟 (出雲市)	
蟹とトロ箱	岩 田 義 男 (松江市)	
卓上のひまわり	大 國 豊 子 (出雲市)	
Noah (水葬)	鹿 島 昭 一 (松江市)	
精霊船	梶 谷 修 弘 (出雲市)	
⑩ 始動	春 日 裕 次 (出雲市)	
⑩ ひまわり	片 岡 春 江 (浜田市)	

	題 名	氏 名	備 考
	何処へ	勝 田 敏 夫 (松江市)	
⑩	景 I	勝 部 和 子 (大田市)	
	いか干し	門 脇 博 光 (松江市)	
	峡の集落	川 井 一 玄 (安来市)	
⑩	風光る頃	金 本 裕 行 (益田市)	
	幻想の森	神 門 芳 子 (松江市)	
	愁い	神 庭 明 (安来市)	
⑩	モンマルトルの家	北 本 雅 己 (出雲市)	
	港	杵 築 伸 (出雲市)	
	浮遊するピエロ	熊 谷 侑 子 (松江市)	
	月	藏 敷 真 弓 (出雲市)	
⑩	光を求める	栗 原 清 司 (松江市)	
	ある夏の記憶	桑 本 京 子 (出雲市)	
	ザクロと裸婦	古 浦 秀 明 (松江市)	
	古里を守る人	小 中 寛 (出雲市)	
	追想	近 藤 隆 (安来市)	
	石見の夜神楽	佐 藤 收 男 (出雲市)	
⑩	想いでの街	新 宅 梢 (浜田市)	
⑩	伯耆富士	水 津 保 美 (津和野町)	
	青年とエンジン	菅 野 達 朗 (松江市)	
	ワタシトワタシタチ	杉 谷 俊 一 (松江市)	
	冬の日	杉 原 孝 芳 (出雲市)	
	路地	角 洋 子 (出雲市)	
	無花果	園 山 裕 子 (出雲市)	
	ひととき	高 橋 健 一 (松江市)	
	事務室	高 橋 保 (出雲市)	
	少女	常 松 淳 子 (出雲市)	
⑩	イスラムの行方	鳥屋尾 敬 (出雲市)	
⑩	ガラスの刻	永 尾 和 子 (浜田市)	
	共生	花 谷 久 代 (安来市)	
	残響	森 井 久 司 (出雲市)	
⑩	I Z U M O - 1 6 5	森 田 廣 (安来市)	
	風のかたち16-2	山 岡 晴 夫 (出雲市)	
⑩	潮彩	米 原 智 (松江市)	
	後小路の赤い家	若 林 俊 樹 (松江市)	